

令和7年7月14日

城里町議会議員 藤咲美美子

議員研修報告書

研修先	福岡県久留米市議会 福岡県三井郡大刀洗議会 他
日程	令和7年6月18日(水)～20日(金)
参加者	高橋議員、金長議員、綿引議員、飯村議員、桜井議員、加藤木議員、藤咲議員 片岡議員、阿久津議員、総務課長、事務局職員3名
【内 容】初めて航空機利用した研修で福岡県への議会研修に参加しました。	
① 1) 久留米市の議会運営について、緊張しながらの市議会の一般質問を傍聴しました。 ゴミ減量リサイクルについてこれまでの取り組み、これまでの成果、今後の取り組みについて 住民の声をしっかり聴き、市政へ届けている内容でした。	
② 本市のタクシーにおける交通政策については、ユニバーサルデザインタクシーの導入、タクシー運 手の確保についての質問は、中小企業への支援について。ドライバーの人手不足で確保が困難であるな ど、要求通りには答弁が返ってこないことを感じました。執行部との問答には参考になりました。	
1) 大刀洗町の議会改革について 議会報告会の概要について スライドでの報告の後、議員の参加状況 を聞きました。開催状況について議員それぞれ自分の立ち位置を持っていて、住民とどのように進行させ てしていくのか、それは「議会の基本条例」を持っていて、基本条例に基づいて進めていることでした。 この基本条例はわが町でも参考にしながら条例を作ってはどうかと強く感じました。 物事進めるに至っては、「慣例」では済まされないとあると思います。 毎回、研修に参加をしてわが町との違い、わが町は何が足りないのか、どうすれば住民参加ができるような 議会になるのだろうか、研修に参加する度に頭を打たれた感じになります。 住民参加がない議会ってあり得るのだろうか。一方的に押し付けてまかり通る行政は、もう終わりにしな ければならないと感じています。住民のための議会議員だからです。	
すべて大刀洗議会をまねるのではありませんが、住民を加えてのグループ討議をしている、私の理想とす る 内容です。私自身、定例会を修了した後、住民を交えて、議会報告会を毎回(年4回)行っていますが、 自分の一般質問や、議会での対応・質疑・考えを報告した後、参加した住民から意見をいただく意見交換会 を行っています。 しかし、大刀洗の議会報告会は、全部の議員が参加していることに衝撃を受けました。これも基本条例を元 に進めていることでした。議員になればだれもが議案の審議をし、議案について納得したうえで議会に臨ん でいるのです。民主主義の運営であると感じました。だから住民参加が抵抗なく住民との交流ができてい るのだと感じました。 議会改革とは何か、もっと深く学んでいきたいと思いました。 このような機会を得ることができた研修に感謝いたします。ありがとうございました。	